



photo: Ken Ohki

TAKE FREE
2023.08

とやまごころ

ー日本橋とやま館たよりー

あなたの知らない富山が誇る
ヒト・モノ・コトの魅力が見つかるフリーマガジン



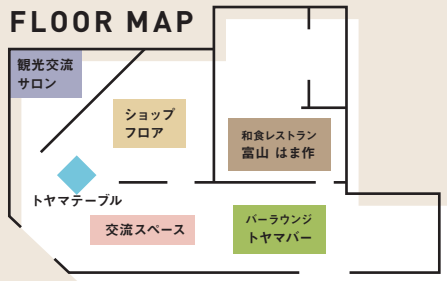
NIHONBASHI
TOYAMA



8月の日本橋 とやま館情報

日本橋とやま館では、食、工芸、ワークショップ
などもりだくさんのイベントを開催中！
ぜひ“富山”をたっぷり感じてください。

FLOOR MAP



トヤマテーブル

富山のまつり(おわら風の盆)

7/31^(月)～9/3^(日)

「おわら風の盆」が開催される9月1日～3日は、県内外から多くの方が訪れ、町は非日常的な雰囲気になります。そんなおわら風の盆の祭りで見られる道具や町の様子をご紹介します。



バーラウンジ トヤマバー

氷見いわしの煮干しだし汁



提供中

暑い夏に、冷房の効いたトヤマバーで氷見いわしのだし汁を飲んでホッと一息ついてみてはいかがでしょうか。

100円(税込)

交流スペース

※イベント最終日は18:00終了

おわら風の盆の町 7/31^(月)～8/20^(日)

越中八尾フェア



おわら風の盆で知られている越中八尾は、養蚕業で栄えた風情豊かな町です。毎年9月1日～3日に開催されるおわら風の盆は、富山県を代表する祭りのひとつです。八尾の工芸品や特産品とともに、「おわら風の盆」の魅力をご紹介します。

▶ おわら風の盆 の魅力を体感する会 8月5日(土)

昼の部: 14:00～15:00 定員: 20名
料金: 1,500円(税込) ※お土産付
夜の部: 18:30～19:30 定員: 25名
料金: 2,500円(税込) ※ウェルカムドリンク・お土産付



越中八尾おわら保存会の方が来館し、「おわら風の盆」の魅力や踊り方を直接解説頂きます。胡弓と三味線の音色に合わせ、「越中おわら節」を唄い踊り、町中を流し歩く風情をご体感ください。

▶ 「おわらを継承するこころ ～ひとすじ～」 トークイベント 8月9日(土)

14:00～15:00 定員: 20名 料金: 無料
「おわら風の盆」に情熱を注いできた踊り手と奏者が、その魅力や踊りの意味、ポイントなどを分かりやすくご説明いたします。



▶ まちあるきガイド説明会 8月18日(土)

①13:30～14:00 ②15:30～16:00 定員: 15名 料金: 無料
八尾の町には、「日本の道100選」に選ばれた町並みや、酒蔵、伝統工芸品のほか多くの特産品があります。観光のポイントや滞在中の楽しみ方を地元を知り尽くしたスタッフのご案内します。

講師: 富山市八尾山田商工会 田代忠志

※イベント詳細とお申込みは、日本橋とやま館ホームページから

ショップフロア

まるで揚げたて! 白海老(サラダ味)

提供中

電子レンジで加熱するだけで、ご自宅でも手軽に揚げたてサクサクの白海老の唐揚げが食べられます。

702円(税込)

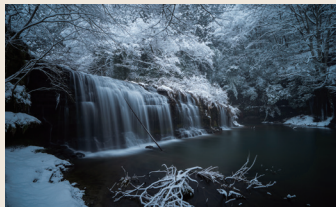


※最新の入荷カレンダーはSNSをご覧ください。裏面にSNSのQRコードがございます。

交流スペース

※イベント最終日は18:00終了

ココロ・オドルおやべ展 8/21^月~27^日



インスタグラムフォトコンテスト入賞作品

小矢部市特産の「ハトムギ」を使った食品、化粧品、衣料品などをご紹介します。また、昨年度実施したインスタグラムフォトコンテスト入賞作品を展示。おやべの「映え」を通じて小矢部市の魅力をお伝えします。

富山県伝統工芸士展

8/28^月~9/10^日

国の伝統的工芸品の指定を受けている「高岡銅器」「高岡漆器」「井波彫刻」「庄川挽物木地」「越中和紙」の「伝統工芸士」らによる展示会を開催します。会期中には、庄川挽物木地のものづくりワークショップを開催します。



▶ 《庄川挽物木地》丸皿絵付け体験 8月28日 ⑤

- ①11:00~ ②13:30~ ③14:30~ 所要時間50分程度
④15:30~ ⑤16:30~ ⑥17:30~ 各回2名



ロクロで挽いた木製の丸皿に水彩絵の具でお好みの絵付けができます。絵付け後、ウレタン塗装するため、2~3週間後に郵送にてご自宅等へお届けします。—2,200円(税込)
※発送代は体験料に含まれています。

※イベント詳細とお申込みは、日本橋とやま館ホームページから

和食レストラン 富山はま作

しろえびづくしコース(ランチ・ディナー)

提供中

富山湾の宝石と呼ばれる「しろえび」を料理長自慢のコース料理でご提供させていただきます。富山湾の夏の味覚をお楽しみください。

コース内容の詳細は、店頭で配布、LINEで配信しているチラシをご覧ください。

—— 昼:4,800円(税込) 夜:9,580円(税込)



※仕入れの都合上、3日前迄の完全予約。※ご予約は、お電話にて富山はま作まで(03-3516-3011)

館内スケジュール

火 1				
水 2				
木 3				
金 4				
土 5				
日 6				
月 7				
火 8				
水 9				
木 10				
金 11				
土 12				
日 13				
月 14				
火 15				
水 16				
木 17				
金 18				
土 19				
日 20				
月 21				
火 22				
水 23				
木 24				
金 25				
土 26				
日 27				
月 28				
火 29				
水 30				
木 31				

《交流スペース》 おわら風の盆の町 越中八尾フェア

《和食レストラン》 富山はま作 しろえびづくしコース(ランチ・ディナー)

《トヤマパル》 氷見いわしの煮干しだし汁

《交流スペース》 ココロ・オドルおやべ展

《交流スペース》 富山県伝統工芸士展

観光交流サロン

お気軽に
お立ち寄りください

伝統工芸をしつらえた上質な空間で、コンシェルジュが富山県の観光情報等をご案内いたします。



Copyright © Japan National Tourism Organization (JNTO)

昔ながらの風情を残す

八尾の町並み

「おわら風の盆」の舞台である八尾町諏訪町の石垣は、度重なる水害から逃れるために高台に町を開いたことが起源です。厳しい自然の中で生きてきた先人の知恵が、独特な細長い坂の景観と、街道の拠点として栄えた町の背景にあったのです。



町並みから見る、 おわらの町 「八尾」の歴史

毎年9月1日から3日まで開催される「おわら風の盆」。日本を代表する幻想的な祭りと呼ばれる理由の一つは、石畳や、色や形を統一した町並みが醸し出す風情を訪れた人が感じるからではないでしょうか。



町並みから見る、
おわらの町「八尾」の歴史

#02

「おわら風の盆」の由来

江戸元禄(1700年初頭)の頃、八尾の町衆が、加賀藩から下されたという「町建御墨付」を、自分たちの元に取り戻したお祝いに、三日三晩、歌い踊り、町を練り歩いたのが始まりとされています。やがて、立春から数えて二百十日の風の厄日に風神鎮魂を願う「風の盆」と称する祭りに変化したとされています。

【表紙の紹介】

立派な蔵や造り酒屋、商店街など、養蚕で栄えた時代の名残がいまも見られる八尾。実は歴史がおもしろく、過去の繁栄の様子を想像しながら歩くと半日かかりそうです。

撮影協力：越中八尾観光協会 撮影：大木賢



日本橋とやま館

営業時間

ショップフロア 10:30～19:30
和食レストラン 11:30～14:30
17:00～22:30(日・祝～21:00)
バーラウンジ 11:00～21:00
年中無休(年末年始、ビル施設点検日等を除く)

営業時間やイベント内容については変更となる場合があります。最新の情報については、日本橋とやま館の公式ホームページ・SNS等でご確認願います。

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-2-6
日本橋大栄ビル1階

ショップフロア(物販) 03-3516-3020
和食レストラン「富士はま作」 03-3516-3011
その他(イベント等) 03-6262-2723

電車でのアクセス

東京メトロ
銀座線・半蔵門線「三越前」駅：
B5出口より徒歩すぐ
銀座線・東西線「日本橋」駅：
B9出口より徒歩3分

都営地下鉄
浅草線「日本橋」駅：
B9出口より徒歩3分

JR
総武本線「新日本橋」駅より
徒歩8分
「東京」駅より
徒歩8分

公式ホームページ



公式ホームページ更新中！
さまざまな情報を発信しています。

日本橋とやま館



公式SNS

LINE
@673mtbfq



facebook
@toyamakan.jp



Instagram
@toyamakan

